

中部地方 ESD 活動支援センター-ESD 研究会(東海 0922)

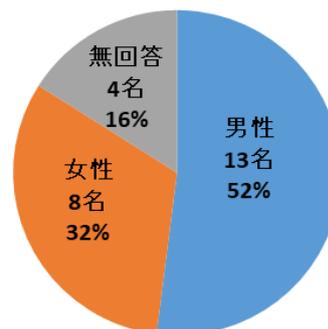
参加者アンケート集計結果

回収者 25 名 / 参加者 32 名

1. 参加者属性

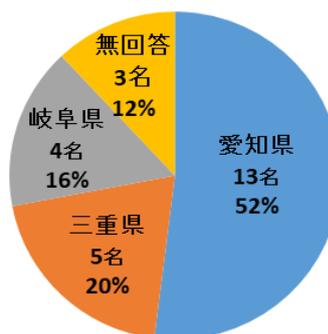
(1) 性別

男性	13 名
女性	8 名
無回答	4 名
	25 名



(2) 住所

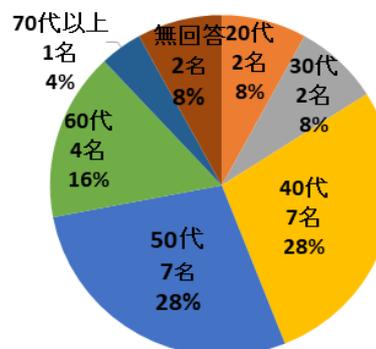
愛知県	13 名
三重県	5 名
岐阜県	4 名
無回答	3 名
	25 名



- ・愛知県名古屋市 7 名 / 大府市 2 名 / 大治町 / 東浦町 / 知多市 / 豊橋市
- ・三重県四日市市 2 名 / 桑名市 / 四日市市 / 度会郡
- ・岐阜県岐阜市 2 名 / 山県市 / 岐阜県

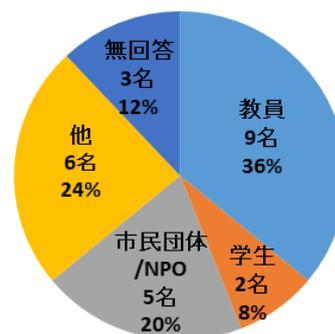
(3) 年代

10 代	0 名
20 代	2 名
30 代	2 名
40 代	7 名
50 代	7 名
60 代	4 名
70 代以上	1 名
無回答	2 名
	25 名



所属

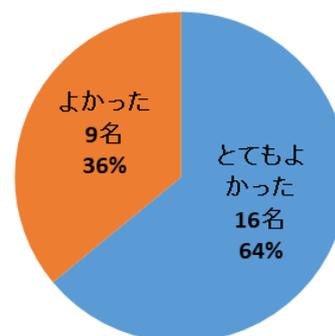
教員(大学を含む)	9名
学生(大学生)	2名
市民団体/NPO	5名
他	6名
無回答	3名
	25名



○他：県教育委員会/市教育委員会/行政 2名

2. ESD 研究会(東海)「新学習指導要領と ESD 授業づくり」に参加されていたかがでしたか。

とてもよかった	16名
よかった	9名
ふつう	0名
あまりよくなかった	0名
よくなかった	0名
無回答	0名
	25名



【とてもよかった】

- 本当に視野の広がる機会だったと思いました。自分も教員になる前にこのようなことを考える機会をいただけて本当に参加してよかったと思います。
- 学習指導要領について、これまで以上に知識を得ることができてよかったです。2校の活動実践を知ることができて有意義でした。
- たくさんご意見いただきました。
- 授業づくりに困り感もありましたので、とてもいい機会になりました。
- 教員以外にも大学生や教育委員会、NPO など多くの方の ESD に対する想いをこの場で視ることができた。よかったです。新学習指導要領について学ぶ機会は岐阜県でもありますが、出席できる人は部会の長だけであって、その聞いた話は教員間で共有することがないので、今日は参加でき、学校で共有する時間をもちたいと思います。
- 新学習指導要領での ESD の位置づけあう現場の現状を知ることができた。
- ESD の可能性を再確認できる場として、とても有意義な時間を過ごせました。
- 新学習指導要領と ESD の理念の関連(授業づくり)について理解できました。授業づくりのヒントを得ることができました。
- 現場全体の内容だったので理解しやすく、課題もわかりやすかった。

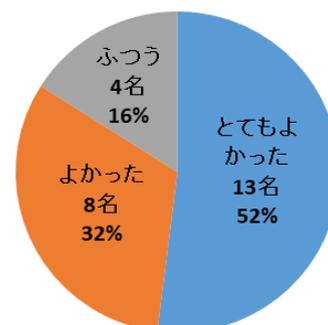
- これまで ESD と学習指導要領の問題を正面にとらえた研修会がなかった。
- 各学校特に中学での実践の話が聞けてよかったです。生の声が聞けてよかったです。

【よかった】

- 勤務校でやれることをぜひやっていこうと思った。
- ESD の名のもと、小学校・中学校の実践が知れてうれしく思いました。このように ESD の発表の場がありとてもよかったです。
- いろいろな人の話が聞けてよかったです。
- 新たというよりも改めて確認できたことが自信になりました。
- いろんな立場の方の意見を聞くことができたので、学ぶことができた。
- 勉強になりました。各セクターの特色・強みを活かした研究会になるともっと良いと思った。(参加者の対話要素を強めてもらえると嬉しい)
- 新学習指導要領と ESD の関連について興味があったのでよかったです。小・中・高それぞれの取組事例があると良かったです。(書面のみでも)
- 色々な事例に触れることができた。

3. 講義「新学習指導要領と ESD 授業」はいかがでしたでしょうか。

とてもよかった	13 名
よかった	8 名
ふつう	4 名
あまりよくなかった	0 名
よくなかった	0 名
無回答	0 名
	25 名



■とてもよかった

- 中学理科の教員志望でしたので理科以外の指導要領について接することがなかったので、とてもいい機会をいただきました。教科調査官の方のお話がきけるのは本当に貴重な機会でした。
- カリキュラムマネジメントと ESD カレンダーとの関連が、ストンと心に落ちた。
- 本質を知るとはとても重要！
- 多くの要領の中でのポイントは今後の活動に大きな影響を及ぼすものになります。ありがとうございました。
- 新学習指導要領で変更される点を含め、ESD との関わりを改めて知ることができ、具体的に何ができるか考えることができた。
- ESD の視点から新学習指導要領をわかりやすく説明していただけたと思います。ありがとうございました。ESD カレンダー作成のヒントを得ました。職場研修で報告させていただきます。
- 現場の課題との対比などで理解しやすかった。大変参考になりました。

【よかった】

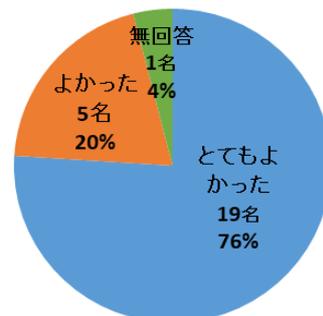
- 講師の方がよかった。もっと詳しく聞きたかった。
- 文部科学省としての立場から直接話が聞くことができる貴重な機会だった。
- 新学習指導要領と ESD の関連性がよくわかり、参考になりました。
- 文科省の考え方、とらえ方がはっきりわかった。
- 職員に伝達しやすい内容でした。(わかりやすかったと思います)
- マネジメントプランを立てるのに、ポイントと構成をわかりやすくお話ししていただいた。
- 新学習指導要領の重要ポイントがよく分かりました。直接文科省の先生からお話を聞いたことはとてもプラスでした。
- 新指導要領の新しさと ESD の位置づけがわかった。ただし、ESD で育む能力の内容と評価の仕方をもっと具体的に文科省が提示してほしい。
- 探究の授業のすすめ方のイメージがもてました。

【ふつつ】

- ESD の名を利用していなくても、多くの小、中で行っている取り組みがあります。新学習指導要領に持続可能な社会を書かれたのだが、大きな変化は感じません。大きな変化はないと思われます。
- もう少し具体的なつながりが聞きたかった

3. 事例紹介はいかがでしたでしょうか。

とてもよかった	19名
よかった	5名
ふつつ	0名
あまりよくなかった	0名
よくなかった	0名
無回答	1名
	25名



【とてもよかった】

- もう少し時間があつたらと思う。
- エネルギーミックスは知っていましたが、小学校用に、そしてその後の子どもたちの AL をさらにアレンジしているところがいいと思いました。中学校で行うにあたって地域に合ったものをもっと行いたいと思いました。
- 熱心な教師の発表を聞くのは、気分がよいものです。
- 各校の具体的な実践を聞いて、本当に勉強になりました。
- かなり夢のある話であり、環境の大切さをたくさん学べました。どうもありがとうございました。
- 理科の授業であっても、課題の提示の仕方ですべてに生徒に付けたい力が ESD につながっているということが学べた。地域とのつながりが強く、地域とさらに関わりをもちたいと思いました。
- 子どもたちと教師が生き生きと活動することが ESD のベースにあるととらえています。その点でとても共感できました。認め合う集団を形成するのも ESD ならではだと思います。
- 他校の実践報告会を今後も計画していただきたいと思います。参考になります。

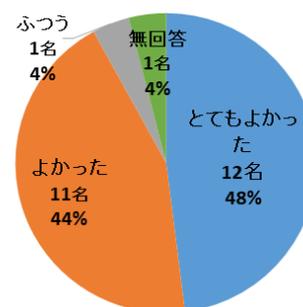
- 学校の先生の話はとても参考になりました。
- 以前より薦原小学校の取り組みを知っていたが、先生が代わられても引き継がれ、発展していた。
- 楽しく実践を聞くことができた。
- WSの具体例が参考になった。事例をたくさん聞けることが実践的な学びとなった。
- 興味ある実践でした。
- ESDカレンダーをどういった形、プロセスで学校の中で落とし込まれていったのかわかってよかったです。

【よかった】

- 大鹿研究室で学んだ実践の改善例を見ることができた。
- 学年学年でやることが決められていて、しかも学校全体で取り組んでいるところがよかった。
- お聞きして再びESDに対して火が付きました。
- 今、話題のエネルギー教育について、分かりやすく、少し変化させてやってみたいと思いました。
- ESDカレンダー等、よりESDについて理解が深まった。

4. 意見交換「今後授業づくりに大切なこと」はいかがでしたでしょうか。

とてもよかった	12名
よかった	11名
ふつう	1名
あまりよくなかった	0名
よくなかった	0名
無回答	1名



【とてもよかった】

- いろんな方の想いや意見があったので、いろんな立場の人が共有・理解できたと思います。
- 皆さんの熱い思いに触れることができ、これから何をしていくのか、できるのか、考えていきたいと思いました。
- たくさんの立場の方との意見交換会はあらゆる視点を知ることができました。ESDカレンダーではかなり多くの可能性がありました。この機会はずっとつづけていきたいです。こういう場がないと聞けない話ばかりでした。本質的に何を大切にするのか、「学力」をあげることはむずかしいと思いますが、ESDを行うことで学力があがる・・・ような気がするという言葉を通じて活動していきたいと思います。
- 現場の悩み、その解決法を聞くことができた。
- 現場の課題(悩み)について。
- 色々な意見を聞くことができた。
- 先生の意見、NPOの意見、行政の意見をもっと聞きたいと思った。
- 現場で実際にとりにくんでいる先生の声が聞けてよかったです。

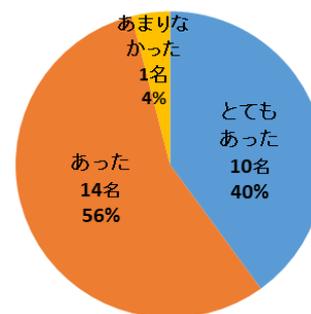
【よかった】

- ESDカレンダーの必要性
- 理想の話としてはよかった。その通りである。現実はどうなのだろうか。
- たくさん話して時間をとってしまいました。すいません。

- 授業づくりというよりも、学校の組織づくりの大切さがよくわかり、参考になった。
- みんなが思っていることが聞けた。期待と課題がいりまじって・・・
- NPO の方々の学校に対する思いが多くきけてよかったです。
- 今までやってきたことを整理し、つなげていくことが大切だと思った。

5. ESD 研修会での気づき、得るものはありましたか。

とてもあった	10 名
あった	14 名
どちらでもない	0 名
あまりなかった	1 名
なかった	0 名
無回答	0 名
	25 名



【とてもあった】

- 自分が教員になった上で行いたい内容がたくさんありました。
- ×ESD を学ぶ、○ESD の実践で～を育てる。
- かなりありました。多くのご意見の中でたくさん得るものがありました。
- 三重県や北海道など他県の実践も知る事ができ、やはり、地域に応じて工夫があると思い、おもしろいし、もっと知りたいと思いました。
- 地域・保護者・企業／NPO との連携はやってきましたが、小中の連携について少し考えてみたいと思いました。
- ESD の理念は教育づくりにとってとても大切なことが理解できました。
- 多方面の方が参加されており、大変参考になりました。
- カリキュラムマネジメントを意識した講座の展開がイメージできました。

【あった】

- 同じ学校、地区に仲間を作ることが大切だと思った。
- 教育課程の小中の連携。
- 学習指導要領との関係がよくわかったこと。
- 瀬川先生の授業の中にヒントがいっぱいあった。
- 強みと励ましていただき前に進む気持ちが強くなりました。
- 学習プランをスタッフのチームビルディング内で取り立ててきたが、本日の事例を共有し、要素を注入していきたい。多様な学びあいがおもしろかった。
- お話をきいて、ESD カレンダーを教員のもっと身近にしていこう、いかなきゃ・・・と思いました。
- 気づきというよりは、勉強になったという印象でした。
- 今後の活動においての key word に気付かされた。
- ESD カレンダー

【あまりなかった】

- 国連の10年の時も学校が変わると思ったが、何も変化がなかった。いままでやっている内容をESDでくっても、一部の学校(研究校)以外ではいままで通りだろう。総合の研究校がどんどんなくなっている中、ESDの研究校があるのか？

6. 今後ESD研究会を実施する際に取り上げてほしいテーマ、内容、また、中部地方ESD活動支援センターに対するご要望、ご意見等ございましたら、お聞かせください。

- さらに授業づくりについて学びたいと思った。
- セッションの時間に対して人の話を聞くのはとてもよかったです。一方で学生の立場だと遠慮してしまう(本当はだめなんです。すいません。)ことがあったので、グループなどでディスカッションする機会があったらいいのかと思いました。
- このような研究会を県・地方の教育委員会ではなかなかできないので、活動支援センターが中心になって進めるためにこのセンターができたのかな？
- いろんなESDの主体を「つなぐ」役割に期待しています！(今日は自分も名刺を忘れましたが)個人的には名刺交換ができるといいなあと思いました。少ないスタッフで日々忙しくされていると思いますが、頑張ってください。
- 小中高別にしてもおもしろいかもしれません。
- 小中連携した取り組みの紹介
- 本日は招いて頂いて、本当にありがとうございました。大変なお手数をおかけしました。本当に参加できて、学びが多く、うれしく思います。本校では「ESD」何だ？！と言われながらも、生徒人数が多いのでESDの効果は大きいと思います。今後も頑張ります。研究会等ありましたら参加したいです。今後よろしくお願ひします。
- 事例発表会、事例研究会。
- 中学校の現場ではESDを発展させにくい雰囲気があるような話も出ましたが、まずは気持ちのある人がやり切るしかないと思います。やったことないと思っている人(実はいろいろ実践しているはずですが・・・)のほりおこしをどうしていくのかも、大きな課題だと思います。初心者向け(教職員を対象)の研究会も大切かと思ひます。
- もっと広がっていくといいですね。がんばってください。続ければ、良いことが待っています。
- 今後もこのような機会を作っていただきたい。
- 学校、一般社会に分けて、プログラム開発の研修会をしてほしい。今回のテーマでもっと回数を多くできたらありがたい。
- 本日は小グループで話し合う時間もほしかったかな・・・。
- ESDについて発信をもっとしてほしい。まだまだ現場には届いていないです。
- 〈取り上げて欲しいテーマ〉対話スキル／事例集、課題と現状事例集、参加者交流ワークショップ。
- 小・中・高の学び(教育課程)の連携方法・・・学年、年齢が上がるとともに学びをどう発展させていくのか。

- せっかくなので、他の先生や団体の方と交流があり、今後、何らかのつながりが生まれたのではないかと思います。もっと情報交換があるとよかったです。
- 受講するにあたり、学習指導要領という話であり、わからないことばかりだろうと思い参加したが、その通りであった。担当者ではあるが、実践している方とのレベルを感じたが、色々な活動を知る良い機会となった。
- 中部 ESD 拠点（RCE）との役割の違いが分かった。学校教育を SD 社会に向けて変えることの重要性和厳しさを感じた。この支援センターが活躍されることを願っています。
- 参加できない会もあるので、ネット上での報告などお願いしたい。
- 個人の ESD、SDGs を大切に思う想いを組織としてどう共有していくかの話(ケース・事例)をいろいろ聞いてみたり、相談できたりできるといいです。
- 日常より NPO や地域づくりの人材と学校現場の関わりをなやんでいるが、答えが出ないのが実際です。特に学校数、人材数、その資質等々・・・
- いろんな立場の方々が参加されていたので、意見交換をもっと活発にしていくのであれば、テーブルをグループごとにするとか参加者のお互いの顔が見えるような配置にするなど工夫があってもよかったです。

7. 今後 ESD 研究会に参加されたいですか。

はい	16 名
いいえ	0 名
内容による	8 名
無回答	1 名
	25 名

